

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	Panitumumab による低マグネシウム血症の実態調査
受付番号	1059
当院の研究責任者（所属）	土屋裕伴（薬剤部）
研究者等（所属）	新井亘（薬剤部）、大村健二（栄養サポートセンター）
研究期間	2022年11月1日～2023年3月3日
調査データ対象期間	2015年1月1日～2022年8月31日
本研究の目的	Panitumumab は大腸癌に適応を有する抗 EGFR 抗体薬であり、特徴的な副作用に低 Mg 血症がある。低 Mg 血症は無症状であることがほとんどであるが、進行すると心室性期外収縮などをきたし、突然死に至る可能性がある。一方、低 Mg 血症の原因として、短腸症候群などの病態やプロトンポンプ阻害薬、利尿薬、下剤などの併用薬により惹起される可能性がある。抗 EGFR 抗体薬投与中は様々な因子が関連しており、その実態や危険因子などについては不明な点も多い。そこで今回は、Panitumumab を投与した大腸癌患者における低 Mg 血症の実態調査と危険因子の検討を行う。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に Panitumumab を投与した患者さん
利用する試料・情報	年齢、性別、身長、体重、併用薬、疾患名、前治療歴、血清 Mg 値、クレアチニン値、クレアチニンクリアランス、AST、ALT、血清ビリルビン、アルブミン、開始時の Panitumumab の投与量、累積投与量、投与回数、転帰など
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性がありますが、その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第 252 回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2022年11月4日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科